

http://www.minamih.net/



14・1・25 (土)  
南NEWS NO78

6年生のフットサルの試合を観ていてつくづく感じていることです。6年生の終わりまでサッカーに打ち込んできた子ども達を指導してきた者として思うことです。

どの子にも遠く広く周囲を観て、ボール・ゴール・味方・相手・スペースの5つを観て、think before, 状況判断・選択・実行・反省する4つの力を駆使する子ども達の育成は？相手DFを突破する、かわすドリブルの技術・ターンをどの子にも育ててあげられたかなと改めて想起しています。

子ども達自身の努力も大切ですが、指導の内容・質はどうだったか今問われているのです。自問自答しています。

by 南のアンパンマン



### むさしの Jr 3年生 1月19日 (文化大グラウンド)

○めあて 攻守の切りかえを早くする 相手マークの意識 ボールへ寄る意識

○第一試合 南八王子0-7 富士見ヶ丘

開始から相手ボールになる場面が多く、ディフェンスラインでカットしては前線へ展開しようとしていましたが、狭い所への強引な中央突破が目立ち、中々自陣から抜け出せない展開。何度か山本君、八木君、尾川君が敵陣深くまで持ち込む場面がありましたが、決定的なチャンスはなく、逆に中盤を支配され、マークがずれてフリーになった選手へのスルーパスを何本も許してしまい、7失点で試合を終えました。

○第二試合 南八王子2-1 富士見ヶ丘 得点 前川君

一試合目の良くなかった部分を修正していきます。この試合ではドリブル突破の下に必ず2人目、3人目のカバーが続くようになり、中央突破が無理と判断すると、サイドの広いスペースへドリブルから中央へ折り返す展開が沢山見られました。2得点しましたが、どちらもプレッシャー少ないサイドラインを山本君がうまい足技を使った突破から中へ折り返し、前川君が落ち着いて決めてくれました。ディフェンス面でも、八木君のオーバーラップの後の相手へのマークを意識した早い戻りや、中田君、小竹君のカウンター狙いの相手フォワードへの意識はとても良かったと思います。

○第三試合 南八王子0-6 富士見ヶ丘 (15分1本)

二試合目に修正した内容がまた最初に戻ってしまい、攻撃が単発で終わってしまい、ディフェンス面でもボールウォッチャーになってしまい、マークがずれた所に確実にパスを通されてしまい、失点のほとんどがこのパターンでやられてしまいました。

負けた試合ではディフェンダーとミッドフィルダーとの間が間延びしてしまい、そのスペースを相手攻撃陣にうまく使われてしまいました。

勝った試合ではポジションを意識しつつも、もっとコンパクトサッカーの意識でプレーしようとして話し合っ、それがしっかり実践出来ていました。このような課題は、どんな時でもしっかり集中し、みんなできっちりコーチングしていこう！GANBA！！

by 野崎コーチ

### フットサル 6年生ホワイト ベスト8進出！！

1月19日 サブ体育館

○めあて フォアチェック 速いアプローチ 積極的にシュートを撃つ

○南ホワイト5-3南陽台 前半2-1 得点 福岡君2 山本君2 金子君

前半立ち上がりから南が押し気味でシュートの連発。1分金子君右サイドから先制。6分福岡君が相手のボールを奪ってドリブルから左足シュート2点目。11分ゴール前ミスで失点。

後半5分、山本君強烈なシュートで3点目。6分失点。相手の落としのボールに詰めが甘く最後尾のプレイヤーにループ状のシュートを決められる。10分、山本君が斎藤君からの落としのボールをドリブルで持ち込みシュート4点目。11分、山本君が右渡り廊下スペースにスルーパス。金子君が走り込んでゴール前にクロス、福岡君が右足インサイドで合わせて決定的な5点目ゲット！12分、相手キックインからのシュートを許し失点。



ホワイト中居君のクライフターン

26日の太和田戦はアプローチを速く、切り替えを速くして、シュートを積極的に撃っていきましょう！！勝てばベスト4！！

○めあて フォアチェック 速いアプローチ 積極的にシュートを撃つ

○南レッズ4-5CBX 前半3-2 得点 五島君3 永末君

前半3分、永沢君のスルーパスを受けた五島君が右足で先制(左写真)。4分失点。5分、6分と続けざまに五島君のドリブルシュートが決まり2点リードで前半終了。五島君ハットトリック！！



レッズ五島君、先制の1点目  
写真は中居さん撮影

後半4分、右サイドのこぼれ球を永末君がゴール左サイドに蹴りこみ4点目。

このまま勝利かと思われたのですが、10分、11分、12分終了間際にと3連続失点。五島君が素晴らしいハットトリックを決めた試合、勝利で飾りたかったのですが、初戦PK負けに続く惜敗です。

by 南のアンパンマン

### …サッカーをより楽しく… どの子にも局面を開く力・突破力を！

サッカーのイタリア1部リーグのACミランに移籍した日本代表のMF本田圭佑(27)が19日、本拠ベローナ戦でリーグ戦に初先発した。本田は安定したプレーを見せたが、得点には絡めずに、後半18分に退いた。

チームは後半37分にイタリア代表FWバロテリがPKを沈めて、1-0で競り勝った。セドルフ新監督の初陣を飾った。本田はFWバロテリのPKによる勝ち越し点をベンチから見守った。「個人的にはまだまだ質を高めないといけない」。反省の言葉が口をついた。

(朝日新聞デジタルより)

前半0-0で終わったミランは、後半は個々の力で打開する作戦に変えましたが、本田にはスピードや突破力がカカやバロテリのようにはないので途中交代になってしまったそうです。

by 南のアンパンマン